

<p>タイトル</p>	<p>平成31年度 一般入試（前期日程） 教育学部 教育人間科学系共通小論文</p>
<p>評価の ポイント</p>	<p>○問題1の内容点の採点基準 基準A：平均的な内容のものを3点とし、 平均より優れているものに4点、特に優れているものに5点を与える。 平均より劣っているものに2点、特に劣っているものに1点を与える。 基準B：白紙など、採点すべき内容が含まれないものを0点とする。</p> <p>* 平均（3点）の要件 ①問1について、「子どものそばにいて感動を分かち合う」、もしくは「子どもがもっと知りたがるような道を切りひらいてやるような働きかけ」ということが書けている。 ②問2について、「教師としての工夫」として妥当なものが、おおむね2項目程度書かれている。</p> <p>* 問1について、上記の2つの要素が書かれていて、問2について、「教師としての工夫」として妥当なものが3項目程度書かれていれば、4～5点となる。一方で、工夫として挙げられている内容が十分でない場合には、その限りではない。</p> <p>○4～5点となる解答例 筆者は、大人が子どもに働きかける際には、世界のよろこび、感激、神秘などを子どもといっしょに再発見し、感動を分かち合うことが重要だと述べている。このことを通じ、事実をうのみにさせるより、子どもが知りたがるような道を切りひらいてやることがたいせつだと考えている。 このような働きかけを教師の立場から行う場合、第1に、子どもの話を傾聴することが大きな意味を持つ。子どもの語りを聞き取り、子どもが心動かされたことを教師も共有することにつなげたい。第2に、子どもにさまざまな体験を用意することも意味があるだろう。子どもが、学校内外で多くの事物に触れる機会を確保することも求められる。第3に、教師が感動体験を語ることである。私の経験からも、教科内容の説明よりも、先生方が心を動かされた体験談の方が印象深く記憶されている部分もある。こうした工夫の積み重ねで、子どものセンス・オブ・ワンダーを育てていきたい。</p> <p>○問題2の内容点の採点基準 基準A：平均的な内容のものを3点とし、 平均より優れているものに4点、特に優れているものに5点を与える。 平均より劣っているものに2点、特に劣っているものに1点を与える。 基準B：白紙など、採点すべき内容が含まれないものを0点とする。</p>

<p>タイトル</p>	<p>平成31年度 一般入試（前期日程） 教育学部 教育人間科学系共通小論文</p>
<p>評価の ポイント</p>	<p>* 平均（3点）の要件</p> <p>① 4つの表の全てを取り上げ、分かることを述べている。 ② 児童や学校への、勉強方法・授業方法などのアドバイスが書けている。</p> <p>以上①と②の要件を満たしている。</p> <p>○ 4～5点となる解答例 平均（3点）の要件に加えて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分かることとアドバイスとの関連が明確である。 ・ アドバイスの内容が適切である。 ・ もっとも難解な表3が適切に読み取れている。 ・ 表現が工夫されている。 <p>○ 1～2点となる解答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一部の表のみ取り上げている。 ・ 表から分かることが数値の羅列に終始している。 ・ 結果とアドバイスとのつながりが不明確である。 ・ アドバイスではなく、「～～すべき」という論調で書かれている。 <p>○ 4～5点となる解答例</p> <p>表1と表2から、多くの児童も学校も、話し合い活動を通じて考えを深めたり広げたり出来ているという意識を持っていると分かる。また表4から、こうした意識を持っている児童はどの教科でも学力が高いことが分かる。ただしこうした意識の強弱にかかわらず、A問題に比べるとB問題の成績は低い。表3からは、児童と学校の意識の間にズレがあることが分かる。学校側が「考えを深めたり広げたり出来ている」と判断していても、そう感じていない児童が約30%いるのだ。</p> <p>ここから学校には二つのことを提案したい。第一に、児童が考えを深めたり広げたりできると感じられるように、話し合う活動を充実させることだ。そうすれば表3にあるようなズレは解消されるだろう。第二に、基本的な知識や技能をつかって課題解決に取り組む学習を増やすことだ。そうすればB問題の成績も高まるだろう。</p> <p>また児童には、授業の中で話し合う場面では、積極的に取り組むことを勧めたい。自分の意見をはっきり伝え、友達の考えを聞き、両者を比べて考えを直したり、より良い考えを探っていったりすることが大切だ。それにより考えが深まったり広がったりして、学力の向上にもつながる。クラスにはうちきな子もいるだろうから、そういう子も話し合いに参加できるよう、周囲がサポートしてほしい。</p>